

学校司書を活用した図書館での授業を視察



10月23日、市立藻岩中学校を訪問し、同校で9月からスタートした学校司書を活用した授業を視察しました。

学校司書は、生徒が読書に親しみやすい環境づくりを進めるため、学校図書館に配置された専門職員。これまで市議会公明党はこの必要性について何度も議会で取り上げ、平成27年度に全区10校へ配置が決定。今年6月の議会で市は全中学校への配置を表明しました。

視察させて頂いたのは2年生の

社会科の授業。中国・四国地方の人口分布や産業の特徴を、事典や年鑑などの本を探して調べるなど、自主的に課題を探求する授業となりました。生徒達もインターネットとは違う「本」のもつ魅力や情報の信用性を感じた等、感想を述べていました。

これからも、さらなる学校司書の配置と活用で、子どもたちの読書活動や学びの環境を充実させてまいります。

冬道の危険なくぼみ(マンホール部分の段差)解消へ



断熱マンホール蓋

～断熱マンホール平成27年度中に6,000か所へ～

冬期間道路のマンホール部分にできる大きなくぼみ(段差)は、歩行者の転倒事故や自動車事故など、市民生活に大きな支障となっております。

市は、住民要望などから優先度を判断し、危険な箇所から順次断熱マンホールの設置を進めていますが、一ヶ所あたりの費用が2万数千円と高額なため、設置は年400ヶ所程度にとどまっております。

現在、市では安価な方法としてふたの裏側に断熱材を直接吹き付ける方法の検討を進めております。

この問題については、公明党が今年の議会で危険箇所解消の為に断熱マンホールの設置拡大を求めておりました。

平成27年第3回定例市議会

代表的な質問項目

- ・ 防犯カメラの設置について
- ・ 保育料について
- ・ 児童相談支援体制の強化について
- ・ 障がい者の就労支援について
- ・ がん予防、胃がん対策について
- ・ ごみステーションの管理支援について
- ・ 土砂災害対策について
- ・ 高等支援学校の間口整備について
- ・ 学生の地元就職の拡大について
- ・ 道内連携について
- ・ 白石区複合庁舎について
- ・ 救急救命体制の充実について
- ・ 結婚支援について
- ・ 冬季アジア大会について
- ・ 市営住宅の住替制度について
- ・ エコリフォーム事業の拡大について
- ・ 舗装路面下の空洞対策について



涌井国夫（西区）



本郷俊史（中央区）



福田浩太郎（手稲区）



好井七海（豊平区）



小口智久（東区）



渡部泰行（南区）



竹内孝代（清田区）

札幌市議会 代表質問から



國安政典（北区）

平成27年 第2回定例会

- ◆ 地方創生に向けては、国、北海道、道内市町村との連携強化を!
- ◆ 冬季オリンピック・パラリンピック（オリパラ）招致へ気運の醸成、東京オリパラ等の事前キャンプ誘致に取り組むべきと主張。
- ◆ 観光振興に資する交通施策、バリアフリー施策、都心アクセス道路の意義と役割を質す。
- ◆ 互いに支えあう地域福祉力を活す、高齢者・障がい者の福祉施策の展開について質す。

平成27年 第3回定例会

- ◆ 地元中小建設業への支援について、今後どのように取り組んでいくのか。
- ◆ 札幌市に、義務教育未修了者や形式的卒業生に対応した公立夜間中学を設置すべき。
- ◆ 市営住宅の住替え制度の課題と改善について今後どのように取り組んでいくのか。
- ◆ 新さっぽろ駅周辺地区のG街区において教育機関などを積極的に誘致を!



丸山秀樹（厚別区）